第60回京都大学宇治キャンパス産学交流会

＜ 防 災 研 究 所 ＞

◆日 時　2026年12月９日(水) 13:30～17:20
◆場 所　防災研究所 連携研究棟３階 会議室301号

京都大学宇治キャンパスにある4つの研究所(エネルギー理工学、生存圏、防災、化学)との産学連携や参加企業間の業種の垣根を越えた連携を目的に開催しています。今回は防災研究所との交流会です。参加は無料です。

≪第１部:講演会≫

◇ 開会のご挨拶　13:30～13:40

◇ 研究シーズ （質疑応答含む）　13:40～15:30

「自然エネルギーはどこにあり、今後どう変化するのか？」
京都大学 防災研究所 教授　田中 賢治 氏



カーボンニュートラルを目指して、日本でも化石燃料から自然エネルギーへの転換が今後加速していくことが予想されます。
本講演では、最新の気候変動予測シナリオを用いて、日本各地の現在の自然エネルギー(太陽光、風力、水力)ポテンシャルの分布や、今後気候変動により変化しそうな地域を紹介します。

「山から始まる水と土砂の動きを読み解く」
京都大学 防災研究所 准教授 山野井 一輝 氏



山に降る雨と山地で生み出される土砂は、川を通じて下流へ運ばれ、時には洪水や土石流などの災害につながります。
本講演では、コンピュータシミュレーションによる流域の水と土砂の流出解析や、洪水・土石流の再現、さらに災害の危険性を確率的に評価するハザードマップの研究について紹介します。

◇ 企業紹介 （質疑応答含む）　15:40～16:20

「Control Moisture. Save Energy.
― 水分制御から、省エネルギー社会へ ―」
五和工業株式会社 代表取締役 小笠原 稔 氏



自然エネルギーの活用とともに、エネルギーを効率よく使う技術が求められています。
五和工業株式会社は、長年培ってきた低露点・湿度制御技術を基盤に、産業設備の省エネルギー化に取り組んでいます。
本講演では、当社の製品・事業活動を紹介するとともに、技術の新たな可能性と今後の展望をお話しします。

◇ 施設見学　16:20～17:20

- **流砂模型エムリバー**(川の動きや地形形成の実験装置)

《第２部:懇親会》 参加費制　　宇治生協スペース　17:30～19:00

◆主催　京都大学宇治キャンパス産学交流企業連絡会・京都府中小企業技術センター・(公財)京都産業 21
◆共催　京都大学防災研究所・京都やましろ企業オンリーワン倶楽部
◆協力　宇治市・宇治商工会議所・城陽商工会議所・久御山町商工会

参 加 申 込 書

第60回京都大学宇治キャンパス産学交流会(12月9日(水)開催)

【WEB 申し込み】 京都府中小企業技術センターホームページ TOP ページ
「第60回京都大学宇治キャンパス産学交流会」より

【E-mail／FAX での申し込み】

E-mail: keihanna@kptc.jp ／ FAX:0774-66-7546

【締め切り】12月7日(月)(先着50名)

【参加費】第１部:無料／第２部:企業連絡会員2000円・一般5000円(講演会受付時に徴収)

＊ご記入いただいた個人情報は開催者で共有するとともにイベント等のご案内に利用することがあります

会社名				
所在地	〒			
氏 名	所 属	電話番号	E-mail	参加(〇印)
				１部・２部
				１部・２部
				１部・２部

□←交流会で配付する参加者名簿(所属・氏名)への掲載を希望されない場合はチェックをお願いします。

- 公共交通機関の利用にご協力ください。(お車の場合は 南門(守衛室) での駐車手続きが必要です)
- 講演会場は防災研究所連携研究棟３階 会議室301号

京阪黄檗駅 から徒歩で5分程度

